

本校は、JR静岡駅から徒歩5分、静岡市の中心部に位置し、全校児童308名、1901年に開校した歴史ある学校です。学区は、駿府に館をおいた今川義元、駿府城を居城にした徳川家康の頃から政治経済の中心地であり、城下町、宿場町として古くから栄えた町です。祖父の代から住んでいる住民が多く、地域の人々の学校に対する愛情心は強く、商業地域で人情と進取の気性に富んだ活気ある地域です。



十一月には大道芸ワールドカップが学区で行われ、本校でも大道芸のパフォーマンスを鑑賞しました。熱気ある

重なる経験ができました。本校の学校保健目標は、中学校区で揃えた「幸せな『たくましく育てる』です。静岡県小中一貫校のもと、9年間を通して育てたい子供の姿を共有しています。



本校は、浜松市の中心部から北東に9km、天竜川の西に広がり、創立七十周年余りの生徒数416名、14学級の中規模校です。商業を中心に栄えた地区と農業を中心に栄えた地区からなり、文化活動やスポーツ活動も充実しています。地域の教育力も高く、学校教育に理解があり、大変協力的な地域です。

「夢と希望を持ち自分らしさを大切にする生徒」で、自分らしさを大切に、自分を取り巻く人や地域に進んで関わる子供の育成を目指しています。



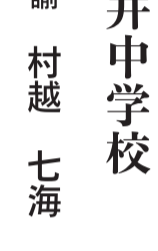
には、涙を流し来室する生徒もいます。アセスメントをしていくと、学習面や家庭のこと、友人関係等で悩み、心身の不調が表れている生徒も少なくないことが分かってきます。このような実態の中、学校保健目標を「生きていくすばらしさを実感

できる生徒の育成」とし、一人一人に目を向けた個別の対応や、生徒が健康意識を向上させ自己管理能力を高められるような心の健康教育に力を入れて、共に働く先生方と連携しながら取り組んでいます。



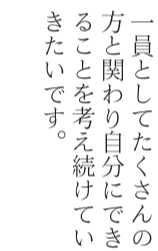
には、涙を流し来室する生徒もいます。アセスメントをしていくと、学習面や家庭のこと、友人関係等で悩み、心身の不調が表れている生徒も少なくないことが分かってきます。このような実態の中、学校保健目標を「生きていくすばらしさを実感

不安をコントロールする方法を本番に向けて覚えておき、やる気を維持して不安を乗り越えていきたい。」などの声を聞くことができ、3年目を今年、過去2回の学びを生かし、よりスキルアップできる内容になっていく予定です。



た。これからは『そんな考えもあるよね!』と呟いてみたい。』などの声を聞くことができ、3年生は『受験不安を吹き飛ばし全力を発揮する方法』をテーマに実施し、生徒からは『勉強面だけでなく心の面でも対策ができる』と分かった。

不安をコントロールする方法を本番に向けて覚えておき、やる気を維持して不安を乗り越えていきたい。」などの声を聞くことができ、3年目を今年、過去2回の学びを生かし、よりスキルアップできる内容になっていく予定です。



生徒が安心して学校生活を送り、これからの社会に出て心身共に健康で生きていくことができるよう、保健室から実践的な力を身に付けさせる健康教育等を通して支えていきたいと思えます。また、自分自身も経験と研修を重ね、チーム笠井の一員としてたくさんの方と関わり自分のできることを考え続けていきたいです。

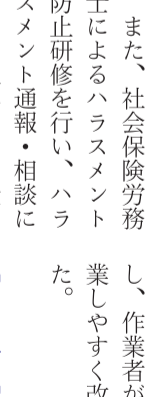


本社外観



【社員の健康管理】 当社では、年1回健康診断とストレスチェックを行っています。健康診断後に従業員へ軽食を提供するなど受診しやすい仕組みを作り、品質の向上を追求し

【BCPP活動】 B C P 委員会は、大規模地震・気象災害を想定し、ハザードマップや工場内の避難経路図を周知徹底し、安否



【安全衛生対策】 雇入れ時に安全衛生教育を実施しています。安全衛生委員会では、社内を定期的に巡回し、潜在的な危険箇所の特徴・改善する他、5S活動(整理、整頓、清掃、清潔、躰)を通じて職場環境の継続的な向上を図っています。



【社員の健康管理】健康診断 胃がん検診



こうした活動を実施することで、従業員同士の協力とコミュニケーションを大切にし、一体感を持って仕事に取り組む社風の醸成に寄与しています。

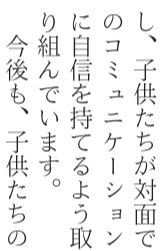
で、就寝・起床時刻、朝食の摂取、メディア利用、心の様子をチェックするパワーアップウィークを2回実施しています。小学生と中学生の兄弟がいる家庭では、同じ時期に同じ取り組みを実施することで、互いに声掛けが生まれ、

ンタルヘルス教育『ウェルビーイング・レジリエンス』に取り組みしています。本校では、ソーシャルスキルトレーニング(SST)年間計画を立て、ICTを活用し、月に1回・十五分間でSSTを実践しています。発達段

階や学年の実態に配慮し、子供たちが対面でのコミュニケーションに自信を持てるよう取り組んでいます。今後、子供たちの心身の健康のために、学校全体で継続した保健教育を実施し、また、家庭、地域等とのつながりを大切にしていきたいです。そして、子供たち一人一人に寄り添う養護教諭でありたいと思えます。

具体的目指す子供の姿として、1つ目は「基本的な生活習慣を身につけ、心身の健康管理ができる子」です。本校を含む中学校区全体では、メディア機器の利用等が睡眠時間に影響を与え、睡眠習慣が整っていないという課題があります。そこ

より強い意識付けに繋がっています。2つ目は「豊かなコミュニケーションができる子」です。本校の子供たちは、明るく礼儀正しい子が多く、反面相手の立場に立って考え、自他と粘り強く向き合うことに課題があります。そこで、「メ



静岡市立伝馬町小学校

養護教諭 泉 菜々子



げんきな事業所

株式会社 望月プレス工業所

(袋井市広岡1359番地)

当社は1893年に

現在、自動車業界は

現在の静岡市葵区日吉町で建築・家庭用金物のメーカーとして創業しました。1952年に自動車用電気部品の製造へ事業転換し、1961年に株式会社望月プレス工業所として設立、1980年に事業を一元化し、本社工場を現在の袋井精密工業団地内に集約しました。2013年には望月プレスベトナムを設立し、アジア各国への輸出拠点を確立しました。

高精度な金型の設計・製作からプレス加工まで一貫生産を行い、金属加工のプロフェッショナルとして技術力・品質の向上を追求し



【安全衛生対策】高所作業の安全対策 (柵付き高所作業台の導入)

特に35歳以上が対象の胃がん検診・大腸がん検診の実施率は年々向上しております。その他、バランスのとれた食生活を送ってもらうため、工業団地内にある食堂の食券代を一部補助する他、当社食堂のリフォームを今夏行うなど健康維持に取り組んでいます。

【社員の健康管理】 当社では、年1回健康診断とストレスチェックを行っています。健康診断後に従業員へ軽食を提供するなど受診しやすい仕組みを作り、品質の向上を追求し

【安全衛生対策】 雇入れ時に安全衛生教育を実施しています。安全衛生委員会では、社内を定期的に巡回し、潜在的な危険箇所の特徴・改善する他、5S活動(整理、整頓、清掃、清潔、躰)を通じて職場環境の継続的な向上を図っています。

【BCPP活動】 B C P 委員会は、大規模地震・気象災害を想定し、ハザードマップや工場内の避難経路図を周知徹底し、安否

こうした活動を実施することで、従業員同士の協力とコミュニケーションを大切にし、一体感を持って仕事に取り組む社風の醸成に寄与しています。

【社員の健康管理】健康診断 胃がん検診